



# 聖隷訪問看護ステーション浦安だより

11月号



秋も一段と深まり、陽だまりの恋しい季節となりました。皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。

今の時期、要注意の「ノロウイルス感染予防」についてお伝えいたします。

手洗い

食品の加熱

予防策

環境清浄

健康管理

汚物・嘔吐物の処理

## 予防策のポイント

- ①手洗いは石鹸をよく泡立て、爪・しわの間もよく洗う
- ②吐物等に素手では触れない。
- ③吐物処理、清浄は次亜塩素酸を使用する
- ④二枚貝の生食は要注意食品は中心まで加熱する

去る10月29日、聖隷福祉学会がありました。浦安愛光園・浦安ベテルホーム・浦安市特別養護老人ホーム・浦安エデンの園・聖隷訪問看護ステーション浦安が参加。

当ステーションは「訪問だから出来る認知症ケアの取り組み」について発表しました。

日々皆様に訪問させていただく中で私共が大切にしていることが「ユマニチュード」です。コミュニケーションの基本であり、お互いを大切に出来るツール。全ての皆様

により良い訪問が出来ますよう、皆様に沿った対応を今後も検討して参りたいと思います



## 今月の職員紹介

看護師の梅木茜です。以前は病棟の看護師として働いており、訪問看護面白そう！と一年前にこの世界に飛び込みました。

看護師としてはまだまだ未熟な私ですが、先輩方や日々の訪問から学ばせて頂いています。電子カルテが導入され色々とは慌ただしい毎日が続いていますが、得意分野が役に立つよう頑張ります。

今後とも宜しくお願い致します。



## 当ステーションの素敵なお利用者様

先日97歳の誕生日を迎えたAさん。毎日の日課は朝食の具沢山味噌汁づくり。時々夕飯に豚の生姜焼きを作るAさん。これは同居の息子さんへの食事の支度です。

息子さん方は、受診の付き添いや、お風呂の介助と家族それぞれに役割があります。先日訪問時、「食べたいものは自分で選びたいから、買い物に連れて行ってもらうの」と笑顔で話すAさん。週に何度かはご自分の足でスーパーの中を歩き、自宅内も軽やかに歩いています。

Aさんとの約束は、2020年のオリンピックを一緒に観戦をすることです。



地域連携担当 山口